

11月 モニターレポート		担当出張所	伏見出張所
担当区間	宇治川大橋～隠元橋		
モニター実施日時	11月20日 15時ごろ		
天 候	晴れ		

(見出し)

今回は宇治橋から隠元橋の右岸についてモニターしました。

気温がかなり下がり上着を羽織らないと寒い季節になってきました。

本日は晴れなのでまだそこまで寒くなく過ごしやすい気候でしたが風がかなりきつかったです。

今日もゴミ袋を持参したので、無理ない程度に拾っていこうと思います。

宇治橋から隠元橋の右岸に沿って歩こうと思っていたのですが、

工事を結構長い距離でされていて、住宅街を抜けて、途中から川沿いに戻ってきました。



橋台を造られているらしくしばらくは通れないですね



しばらく歩いていると橋の下で猫が数匹いて、餌をあげているような方も見かけました。



荷物らしきものも置かれていました。



橋の下では学生もいてもしかしたら憩いの場になっているのかもしれないです。

秋なのでススキがきれいですね。



歩道にはゴミがあまり落ちていないなと思っていましたが、ポイ捨てる人の習性なのか、道はずれた目につかない箇所はかなりゴミが捨てられていました。



その前で一人のご老人の男性に会い、なぜか一緒にごみを拾うことになりました。ここ一帯に落ちているゴミが以前からかなり気になっていたらしく、きれいになったと満足してられました。



こういう風に、ポイ捨てる人は、見えないところはどんなに汚しても気にならないのかなと思った日でした。今回は以上で報告を終わります。

(意見・感想・処置等)

モニター、ありがとうございました。

現在、橋台を作る工事を行っています。

目的は、一級河川戦川（京都府管理）が、淀川（宇治川）に合流しているため、その上下流で、高水敷の管理用通路が寸断されていることから、管理橋を架設することにより、上下流の通路を繋ぎ、河川管理のより適正化を図るものです。

出張所が実施している河川巡視においても、ゴミの発見・回収・防止は、主たる目的のひとつです。少量のゴミであれば、その場で回収していますが、粗大ゴミやまとまったゴミとなれば、後日、維持作業で回収することになります。

残念ながら、回収しても、ゴミの投棄は、中々減ることはありません。

何度も同じ話になりますが、河川の利用者が多くなることは望ましいことですが、それに伴ってゴミの投棄も多くなるというのが実情です。

特効薬は無く、市町村や沿川住民の協力を得ながら、地道な啓発活動と、速やかな対応（ゴミの回収等）が大切です。

ある程度まとまった清掃活動については、河川管理者としても把握出来ている活動もありますが、レポートにある様な個人的な清掃活動については把握出来ていないのが実情です。

清掃活動そのものは、河川管理上も望ましい行為ですので、ご連絡頂ければ、ゴミの回収等、可能な範囲でのお

手伝いはさせていただきます。

次回もレポート、よろしくお願い致します。